



「肺がん」ってどんな病気？

呼吸の際の空気の通り道である気管支、ガス交換の場である肺胞の細胞が、がん化*して起こる病気です。咳、痰、血痰、発熱などをきっかけに発見されることがありますが、いずれも肺がんだけにみられる症状ではありません。

(*正常な細胞の遺伝子に傷がついて、勝手に増え続けるようになった状態)



肺がん検診について

40歳になったら年に一回、胸部X線検査による検診を受けましょう。喫煙指数（1日に吸うたばこの本数×喫煙年数）が400～600以上のヘビースモーカーの方は痰の検査も受けましょう。「公益財団法人 がん研究振興財団 やさしいがんの知識2023より引用」

がん専門図書室が本館1階エレベーターホール横に移設しました。ご利用ください。ご希望の方は患者サポートセンター内がん相談支援センターへお越しください。

